



2022.1 第296号

QRコード▶



URL <http://aya.ja-miyazaki.jp/>



2022

- ・管理課・監査課 ☎ 77-1212 ・貯 金 ☎ 77-1213 ・貸 付 ☎ 77-1214
- ・青色申告 ☎ 77-4141 ・共 済 ☎ 77-1681 ・資 材 課 ☎ 77-2839
- ・給油所 ☎ 77-0144 ・生産指導課 ☎ 77-2216 ・販売課 ☎ 77-2241
- ・共同育苗センター ☎ 77-2737 ・農機具センター ☎ 77-2738 ・販売課(外販部門) ☎ 77-5113
- ・加工場 ☎ 77-1162 ・畜産課 ☎ 77-3328 ・ライスセンター ☎ 77-2424
- ・開発センター ☎ 77-0100 ・Aコープ店舗 ☎ 77-2360 ・キャトルステーション ☎ 77-2366

JA 綾町 (代表電話) ☎ 77-1212

綾町大字南俣480-1 FAX 77-2445

外出先でのバンク・バッテリー上がり等は (レッカーロードサービス)



0120-063931

夜間・休日の事故受付は



0120-258931

プロパンガス (夜間・休日・緊急時)

080-8392-0073

新年のご挨拶



綾町農業協同組合

代表理事組合長

坂元 芳郎

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、新春を迎えお慶び申し上げますとともに、ご健康とご多幸をお祈りいたしますとともに、旧年中は、JA綾町の事業全般にわたりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます

昨年は、更なるコロナウイルス感染拡大で、産業活動、社会経済に大きな影響を与えました。相次ぐ緊急事態宣言で、国民生活に不安が募り外食、中食、学校給食など農畜産物の消費の落ち込み、また、燃油、資材、飼料価格高騰で厳しい農業経営を余儀なくされ、そのような状況のもと、現場に寄り添った力強い農政の実現の要請を政府与党に行うべくJAグループ農政推進全国大会が開かれ、営農継続のための経営安定に向けた万全の対策と予算の確保を求めました。

一方では、世界的な巣ごもり需要によ

り輸出が好調で県産農畜産物の輸出額は、72億8940万円で過去最高となり二十一年度は、この額を上回ることが期待されています。オミクロン株の感染が懸念されていますが、三日目のワクチン接種が開始し飲み薬の服用で普段の日常生活を取り戻し消費回復につながることを願っています。

農業を取り巻く環境が激変するなか、JA宮崎県大会が開かれました。これからの情勢変化を見据えて地域の実情に応じた指針となる『組合員の所得確保と地域農業の振興』『JA経営基盤の確立強化』『持続可能な地域社会づくりへの貢献』の議案が採択され、また、「所得アップPDC A運動」の取り組みについても、進めるとしています。

県域JA構想の検討について、経過報告が行われ設立目標を令和六年四月一日とし県域JAの設立を目指すしました。

令和四年度は、JA綾町第十五次中期三か年計画への取り組みの初年度です。農業と組合員の取り巻く環境が日々変化するなか、情勢変化に備え組織と事業の必要な見直しを行い役員一丸となり実践に努めてまいります。

昨年は、一年の時を経て東京2020オリンピック、パラリンピックが開催となりました。

世界中で新型コロナウイルスとの戦いが続き、開催についても世論的にも賛否が分かれ、感染

への懸念から会場は無観客となり、難しい条件での戦いでしたが、熱戦もあり、名勝負も生まれ我々に勇気と感動を与えこころに残る大会でした。

本年の干支は、「寅」です。成長していく年、これから成長する物事の生まれる年ともいわれ縁起の良い年です。

新たに始まる年が、元気に明るく前向きに過ごせ、豊穰を喜ぶ素晴らしい年となることを願います。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和四年 元旦

代表理事組合長 坂元 芳郎

専務理事 西野 教広

常務理事 黒木 剛

理事 中神 智光

理事 大隈 敏伸

理事 満森 三千代

理事 徳弘 孝一

理事 森久保 貴

代表監事 西 兼治

員外監事 有木 重昭

監事 田中 澄雄

理事会議案及び内容について

11月24日 定例理事会 議案及び内容について

議案第1号 令和3年度 仮決算監事監査回答について

議案第2号 令和3年度 第3/四半期実績検討調書について

○当期剰余金 31,875 千円・当初計画対比 125%の実績でした。

議案第3号 野菜選果場選果機一部更新の取得について

○老朽化に伴い著しい機能欠損がみられる為、一部更新を行います。

取得費用：22,000 千円 取得時期：令和4年6月頃

【報告事項】

・コンプライアンス・プログラム実績報告について

・「内部管理態勢整備にかかる指標」整備計画 取組状況（10月分）

・大口与信先上位30位・特別管理債権について

12月13日 定例理事会 議案及び内容について

議案第1号 令和3年度 年度末見込について

○当期剰余金 29,040 千円・当初計画対比 114%の見込みです。

議案第2号 冬季賞与について

○計画通りの2.5ヶ月以内の支給です。

議案第3号 令和3年度 普通期米本清算について

【報告事項】

・年末年始の業務案内について

・JAでんき説明会について

・仕入価格上昇に伴うガス料金の変更について

以上 全議案が可決、承認されました。

第25回JA宮崎県大会開催

12月7日（火）JA・AZMホールにてJA宮崎県大会が開催されました。今大会は感染防止対策の中行われました。優良部会表彰の部では、綾町露地園芸振興協議会（人参）が受賞され、代表の園田雄一さんが壇上で賞状を受け取りました。

大会には、河野知事も出席され、「燃油高騰や鳥インフルなど厳しい状況にあるが、先人たちの築き上げたものを守ってほしい」と挨拶をされました。



大会はJA宮崎中央会の三田井専務理事が議案の説明と報告をし、女性部・青年部委員長がそれぞれ決意表明を述べられました。全3議案に対し賛成多数で大会は幕を閉じました。（議案の詳細は、農政みやざきに掲載しております。）



スイーツスプリング解禁 初セリ最高値更新

12月2日（木）宮崎市中央卸売市場にてスイーツスプリングの初セリが行われました。

綾町の特産物であるスイーツスプリングは「上田温州」と「ハッサク」を掛け合わせたもので果汁が多く、酸味が少なく爽やか味わいが特徴です。

初セリでは、5キロ2,500円の過去最高値が付き、生産者から歓喜の声も上がり、笑顔や安堵の表情が見られました。

春先からの天候が良かったことから実の付き、品質ともに良好な仕上がりで、ネット販売等でも需要が高く、今季の販売はすでに終了しました。



年金友の会グラウンドゴルフ町大会開催

12月2日(木)綾町小田爪人工芝サッカー場にて、年金友の会グラウンドゴルフ大会が開催されました。ここ数年、コロナ禍によりやむを得ず中止になっており、久々の開催となりました。天候にも恵まれた中で開催された大会は、総勢116名の参加者がチームに分かれて熱い戦いを繰り広げました。それぞれ、練習の成果を発揮する人もいれば、久々の運動という方もいる中で、大会は盛り上がりを見せました。



グラウンドゴルフ町大会 忘れ物のお知らせ

忘れ物を預かっております。
心当たりのある方は金融課 西 までご連絡下さい。

1 

2 

3 

4 

JA 職員でフロギング活動



11月23日(火)JA職員にて、町内清掃活動を実施しました。当日は天候にも恵まれ、厳しい寒さはありつつも紅葉も色づき、景色を楽しみながらの活動となりました。

「フロギングとは、ゴミ拾いとジョギングやウォーキングを掛け合わせた【スポーツSDGs】の一環で、国内・国外でも多くの方や企業・団体が取り組んでいます。

ゴミを拾って環境に優しく！みんなで集まって交流を！そして誰でも気軽にSDGsに取り組める！ということでJAからも活動に積極的な職員が参加しました」(職員組合長 長友智子)

参加者からは、「普段運動する機会がないからこういう活動も大切」「綺麗と思っていたが意外にゴミが落ちている・・・」といった声がありました。今後も継続して活動に取り組んでいきます。



お詫びと訂正のお知らせ

すくらむ12月号のピーマン収穫祭の記事にて綾幼稚園と記載しておりましたが、正しくは綾保育園です。お詫びして訂正いたします。

女性部だより

NO, 74

椿

花言葉：控えめな愛

気取らない美しさ



★女性部活動をご報告します★

皆様、お元気ですか。11月に女性7団体としてJA綾町女性部がEM菌流しのボランティアを行いました。

女性部は、廃油石鹸作りや出初式の炊き出し清掃など、いろんな地域ボランティアに取り組んでいます。JA綾町女性部は、地域で輝くための活動、『地域を担う』を実践しています。



支部活動をご紹介します



アクリルたわし作りを行いました。久しぶりに編み棒を使うから「出来るかなあ」とみんなで話していましたが、「体が覚えてるもんやね～」と言いながら、和気あいあいと作りました。

思い思いの作品が出来ました。

小田爪支部

支部長 南 昌美さん

令和3年12月期子牛セリ市結果

12月9日～10日の2日間、JA宮崎中央家畜市場に於いて開催されました。

今回のセリ市には、綾町より雌子牛38頭、去勢牛27頭、合計65頭が上場致しました。

セリ市につきましては、前回に比べて86,534円高くで取引されました。

畜産基盤維持の為に生産性向上並びに母牛更新が必要になりますので、優良繁殖雌の保留と導入に努めましょう。購買者も宮崎中央家畜市場（綾町）特有の血統を望んで購買に来られますので、期待に沿えるように指定交配を遵守し、耕富士・二刀流・勝光美中心の母牛群を構築できるように御協力下さい。

綾町価格

性別	1日目	2日目	全体平均	市場平均	差額
雌	728,255	722,944	725,739	721,911	3,828
去勢	844,800	812,753	826,996	844,422	-17,426
平均	771,959	763,766	767,800	790,588	-22,788

3町比較

性別	綾町	国富町	差額	高岡町	差額
雌	725,739	734,183	-8,444	713,500	12,239
去勢	826,996	843,936	-16,940	830,232	-3,236
平均	767,800	796,319	-28,519	775,201	-7,401

価格対比

性別	前回	差額	前年同期	差額
雌	613,233	112,506	732,128	-6,389
去勢	749,300	77,696	859,287	-32,291
平均	681,266	86,534	811,814	-44,014

キャトルステーション

性別	頭数	平均	1日増体
雌	13	713,815	0.79
去勢	12	811,800	0.91
平均	25	760,848	0.85

令和3年12月（めす）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	富久竜	260	286	833,556
2	二刀流	267	291	820,394
3	耕富士	270	284	764,763
4	清正秀	272	291	763,446
5	宗守富士	284	285	714,725
6	満天白清	264	285	690,086
7	勝光美	271	286	678,456
8	勝美利	271	282	649,428
9	義美福	258	292	643,088
10	安秀平	236	292	624,433

令和3年12月（去勢）【種雄牛別】

順位	種雄牛	平均体重	平均日齢	平均価格
1	耕富士	296	273	890,568
2	二刀流	287	274	856,488
3	満天白清	289	275	834,088
4	清正秀	280	277	818,290
5	勝光美	289	268	816,329
6	宗守富士	298	273	808,500
7	勝美利	278	272	786,643
8	富久竜	283	271	784,000
9	義美福	274	288	779,350
10	安秀平	266	275	773,960

令和3年12月（めす）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	富久竜	267	291	771,650
2	美穂国	275	284	751,329
3	満天白清	268	278	743,967
4	秀菊安	261	288	706,145
5	耕富士	259	289	696,716
6	勝平正	274	285	691,350
7	忠富士	271	285	682,664
8	福之国	258	282	655,673

令和3年12月（去勢）【母牛別】

順位	母牛系統	平均体重	平均日齢	平均価格
1	満天白清	295	279	986,700
2	富久竜	287	274	896,256
3	美穂国	295	273	862,800
4	忠富士	294	266	822,093
5	耕富士	275	274	821,816
6	秀菊安	283	274	820,844
7	勝平正	294	272	814,926
8	福之国	281	267	786,989

令和3年11月期綾町子牛品評会

令和3年11月16日(火)にJA宮崎中央家畜市場にて、12月期子牛品評会が開催されました。品評会には、各地区自慢の子牛を出品し、序列を競い合いました。今回の品評会は去勢牛8頭、雌牛46頭で審査が行われ、綾町からは6頭出品致しました。結果については下記の通りです。

雌牛の部						去勢牛の部											
等級	氏名	血統				等級	氏名	血統									
1等賞	上村 正行	満天白清	×	美徳国	×	忠富士	×	福之国	1等賞	尾原 信良	耕富士	×	美徳国	×	福之国	×	安平
1等賞	川上 芳明	耕富士	×	美徳国	×	勝平正	×	安平	1等賞	中原 重文	永龍丸	×	勝平正	×	安平	×	隆桜
2等賞	川上 芳明	耕富士	×	秀菊安	×	美徳国	×	忠富士									
2等賞	綾リーリングファーム	富久竜	×	美徳国	×	忠富士	×	福之国									

第60回宮崎中央畜産共進会

令和3年11月16日(火)にJA宮崎中央家畜市場にて、第60回宮崎中央畜産共進会が開催されました。共進会には、各地区自慢の育成牛を出品し、序列を競い合いました。今回の共進会は月齢によって1類が14頭と2類が13頭に分かれて審査が行われ、綾町からは3頭出品致しました。結果については下記の通りです。

育成牛の部1類						育成牛の部2類											
12ヶ月～16ヶ月						17ヶ月～22ヶ月											
等級	氏名	血統				等級	氏名	血統									
優等5席	松元 広人	耕富士	×	美徳国	×	忠富士	月齢	16.4	優等5席	日高 和幸	耕富士	×	秀菊安	×	勝平正	月齢	19.9
優等6席	渕本 太一	泰美国	×	秀菊安	×	忠富士	月齢	16.9									

年末年始の業務案内について

事業所名	12/27～30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4		
	月～木	金	土	日	月	火		
管理課・金融共済課	通常営業	休業					仕事始め(通常営業)	
畜産課		休業						
資材課		午前中営業	休業					
農機具センター		休業						
給油所		午前中営業	休業					
育苗センター		休業						
販売課		胡瓜選果場	共選・個選 午前11時迄	休業	共選 午前12時 個選 午前11時			通常営業
		産直	休業			午前中営業		
		果樹	休業					
		外販	休業					
ATM		9:00～20:00						
Aコープ		9:30～17:00	休業					

露地野菜生産者のみなさまへ

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

さて、令和3年における露地野菜は、梅雨入りの前倒しと夏の雨続きによる収穫、作付けの遅れをはじめ、年間を通しての高温等、思うように管理作業が進まなかった年であったことと思います。

年々このような極端な気象条件が続く中、不順な天候にできるだけ対応できるよう、生産技術の向上による収量・品質のアップ、販路拡大を目標に生産販売を行っていきます。

春作の準備・作付けが始まる時期です。近年の降雨は1回の量が多く、排水対策を講じていても、排水が追いつかず、その後の生育に影響が見られた事例も認められています。排水不良の圃場や場所の把握に努め、十分な対策を講じて下さい。

寒さの厳しくなる時期であります。体調に十分留意し、管理作業を行って下さい。

今後の管理

白ネギ



寒くなるにつれて生育が緩慢になり、軟白しにくくなります。こまめに土寄せを行い、軟白部分を多くするように心掛けて下さい。

気温が高い日が続くと害虫の発生・被害が見られます。注意と確認をお願いします。

近年、ネギハモグリバエの新系統による被害が全国的に拡大が見られているようです。

異常に気がついた場合はご連絡下さい。

人参



収穫・出荷後、貯蔵中の腐敗が多く見られる為、雨上がりや土壌が極端に湿っている場合の収穫は控えて下さい。

生育中の圃場では、首や肩部分の露出による日焼けや変色が、品質低下や腐敗の原因となりますので必ず土寄せを行って下さい。

圃場内で発病・枯死した茎葉等は次期作の病害発生源になります。可能な限り残渣の圃場外への持ち出しと鋤き込み等による分解の促進を図って下さい。

春バレイショ



種芋は30～40g前後に切り、切り口を乾燥させて植付けを行って下さい。

植え付け後の過湿は種芋の腐敗につながりやすいので、水はけの良い圃場を選び、必ず排水溝と排水口を設置して下さい。

保温資材やワラ等をマルチの上に掛けることも防寒対策になります。

※契約販売の種芋は1月下旬入荷予定となっています。種芋の確認を必ずお願い致します。

(サラダ) ごぼう



保温材の被覆後にアブラムシの発生が見られることがあります。保温材が風によって飛ばされ葉が外に出ることにより、アブラムシが付着すると考えられますので、飛ばされないようにしっかりと押さえて下さい。播種から4ヶ月後が収穫の目安となります。

簡易施設野菜

コナガ・アオムシ・ダイコンサルハムシ等による食害痕は生育不良や品質の低下、冬場の曇雨天続きは病害の発生・助長の要因となりますので、施設内の除草や日中の換気等対策を行って下さい。粘着シートを設置する場合は害虫の通る場所に設置するようにして下さい。

レタス



生育適温は15～20℃。10℃以下、25℃以上では生育緩慢となります。近年は寒暖の差が大きく、温度管理が難しくなっています。

換気により収量が左右されますので、トンネルやビニールの開閉は必ず行って下さい。ハウスでの栽培では、高温になると変形しますので、温度管理に注意して下さい。

収穫時にレタスの温度が高いと萎れ等、品質が低下しますので、日中の収穫を避け、収穫したものは直接日光の当たらない涼しい場所で保管して下さい。

千切大根



収穫・乾燥の季節になりました。品質維持の為、できた製品は早めに出荷して下さい。異物混入が問題となりますので、風の強い日などは注意をお願いします。異物の主なものは洗い機のブラシ、わら、紐、竹くず、木の葉、ビニールシートの破片、髪の毛等です。大根の調整もしっかり行って下さい。

甘藷苗



日中の換気が不十分な場合、軟弱徒長になり、寒さで霜傷みしやすくなりますので、換気を確実にいり丈夫な苗を作ることに心掛けて下さい。

晴天・乾燥が続くと、アブラムシやダニの発生も予想されます。ハウスの出入りにより持ち込む可能性もありますので、苗を管理する際は、他の圃場から持ち込まないように注意して下さい。(作業服、ズボン、靴等)

病害虫対策

ハウス・トンネルなど、暖かい所では、真冬でも害虫は発生します。冷え込みが弱く日中暖かい日が続くと露地でも害虫の発生が見られます。予防策を必ず徹底するようにして下さい。

○アブラムシ

～シルバーテープの設置 (反射する光を嫌い、作物への寄生が抑制される)

○ダニ・スリップス

～葉や茎に寄生します。草勢が良く発生が極わずかなら生育への影響は少ないと考えられますが、繁殖力が旺盛な為増え始めてからの対策は困難になります。

春作の作付けを計画している方は土壌分析を行い、分析結果に基づき堆肥や苦土石灰等の土壌改良資材の施用を行って下さい(※)。

雨よけハウスでは、残肥による養分過剰になり易いため必ず行って下さい。(完熟)堆肥を使用することにより作物の生育や品質が向上しますので播種または定植 30 日前までには施用を終わらせるようにして下さい。元肥は有機質肥料を使用しますので播種又は定植の 7～10 日前までには施用して下さい。

※土壌分析で土の状態が把握することで、養分の過不足による障害の抑制ができます。

昨年より土壌分析は外部委託になり、結果が出るまでに今まで以上に期間が必要になります。

分析に出される際は早めの提出をお願いします。提出は生産指導課又は開発センターまでお願いします。

出荷前に栽培管理簿の提出をお願いしていますが、提出遅れ等、提出状況が悪くなっています。

J A に出荷を行う方は生産指導課へ提出をお願い致します。開発センターへ直接提出を行うと管理内容の確認ができませんので必ず生産指導課へ提出を行って下さい。

連絡先…生産指導課 77-2216

水稲について

水稲は、「肥料」、「当該年に施用した堆肥」、「土壌」から窒素を吸収しています。それでは、どこからの吸収が最も多いでしょうか。肥料と答えられる方が多いのではないかと思います。大間違いです。「土壌」由来の窒素を最も多く吸収します。由来別の窒素吸収量は、肥料 22%、堆肥 13%、土壌 65% 程度です。

それでは、土壌由来の窒素とは何を指しているのでしょうか。「腐植」と呼ばれるものです。土壌由来の窒素は、一般的には「可給態窒素・地力窒素」と呼ばれますが、その中身は腐植と考えて差し支えありません。

腐植とは、「一般に土壌中に存在する有機物のうち、まだ、明確な形が残る新鮮な植物遺体(粗大有機物)を除いた無定形の褐色ないし黒色の有機物」と定義されています。堆肥や稲わら、米ぬか、植物残渣等を施用しますが、これらが微生物等により分解されて、分解されにくいリグニンや一部のタンパク質等が更に化学変化して最後に残ったものです。ピートモスは腐植の一種です。化学構造はほとんど解明されていませんが、炭素が数多く結合した物質です。土壌の腐植含量が多いほど土の色は黒くなります。(黒ボク土は別です)

この腐植から最も多くの窒素を吸収しています。水田の場合、元堆肥、元稲わら等から最も多く吸収していることとなります。

巡回していると、この頃米粒が小さくなったとか、実の入りが悪いという話を良く聞きます。腐植含量が少ないことが要因の一つと考えられます。腐植も吸収されればなくなります。毎年補う必要があります。水稲の場合でも、堆肥で 2 t 程度施用しないと腐植を必要量補うことはできないとされています。

堆肥を 2 t も入れて大丈夫?と思われるかも知れません。宮崎総合農業試験場での試験では、コシヒカリで、綾町と同じ土壌種の、灰色低地土で、牛ふん堆肥 2t、基肥を標準の 50% 施用すれば、食味、収量に影響なく生育する。という結果が得られています。地力窒素の消耗を補うためにも堆肥の施用は不可欠です。

稲わらも重要な有機質ですが、施用には注意が必要です。稲わらは、窒素の含有量に対し、炭素の量が非常に多いので、気温が低いと施用して分解するまでに、3ヶ月程度かかります。田植え後に未分解のまま残ってしまうと、還元状態で活動する微生物のエサとなり、メタンガスや硫化水素が発生し、赤枯れ症などの生育阻害を起こしてしまいます。

雑草や植物残渣等のすき込みは、なるべく早めに行いましょう。地力窒素を維持しておいしい米を作りましょう。

きゅうりこれからの管理について

昨年度は大変お世話になりました。本年度もよろしくお願ひ致します。

昨年は11月以降年末まで天気に恵まれ降水量の少ない状況で、気温についても冷え込みが遅い状況でありました。長期予報では年明け以降は晴れの日が多く、気温は平年並みか低く、降水量は平年並みか少ない予報となっています。晴天が続けば地下水が下がるのが十分想定されます。また、ここ近年は寒い中でも暖かい日が来ることがありますので、ハウス内の温度管理には十分注意しましょう。

【促成胡瓜について】

天候次第ではありますが、好天候続きの中で高温日が来ることによる急な成り込と、その後の急な草勢低下が考えられます。また、それ以前から安定的に成り込があった圃場につきましては、力枝が弱くなり急な生殖生長へと変わる可能性が考えられますので、雌花の開花位置や収穫位置、葉の大きさなどを確認し対応を講じて下さい。

曇雨天時での午前中の温度確保は果実肥大のために必要ですので、最低でも23℃以上では加温機を回すように心掛けて下さい。

早朝加温につきましては、目安として遅くとも日の出1時間前から18℃目安にて行って下さい。できる限り日の出前には果実と葉が乾いている状況にしておきましょう。

つる下ろし作業は遅れず、定期的な灌水に努め、急な肥料切れが出ないように日々の葉色には注意しましょう。

【半促成胡瓜について】

定植後活着不良により生殖生長に傾いている方につきましては、雌花の摘果を行うか親枝摘芯位置を下げる対処を講じて下さい。逆に栄養成長に傾いている方につきましては、遮光を控えハウス内を乾燥していきましょう。夕方の内ビニール閉めを遅らせてみるのも良いと思われます。

灌水については、少量多灌水を目標に肥料切れが出ないように速効性の肥料を活用して下さい。品種によっては葉色の薄い系統品種がありますので、定期的な速効性肥料の追肥をお勧めします。

曇雨天時での温度管理及び早朝での温度管理は促成と同様とします。

【肥料関係について】

促成・半促成きゅうり共に、日照時間は徐々に長くなってきますが、まだ短い分草勢の回復は遅れてきます。地温が低い場合は、速効性の液肥が効果的です。定期的にも必要と考えます。

速効性液肥：OKF-1及びOKシリーズ

葉面散布剤：パワフルグリーン2号 500～1000倍 ベストII 500～1000倍

発根剤：新RBパワー・新チャンス 2～3リットル/10a

アミノ酸液肥：アミハート 3～5リットル/10a

【病害虫について】

病害では、2月以降からのつる枯れ病発生を考慮し1月時点での予防防除を行っておきましょう。また、べと病・菌核病も気を付けて下さい。害虫ではスリップス防除はもちろんのことコナジラミ、アブラムシの発生もあります。ローテーション防除に心掛け防除を行なっていきましょう。(微生物農薬の使用も検討して下さい。)

農薬防除以外でも粘着板の追加及び張替えを行い、防除効果を高めていきましょう。

【黄化えそ病対策について】

厳寒期であっても、黄化えそ病対策はしっかりと講じていきましょう。

1月改植の方につきましては、十分な改植期間を設け、改植前後での重点防除を行って下さい。

ハウス内の雑草対策はしっかりとできていますか？ハウス内(谷下・サイド・妻面)の雑草は寒いうちに除去しましょう。

ハウス外へ出された胡瓜残渣(芯・葉・果実)につきましては、必ずビニール等で被覆を行って下さい。

農薬は、使用基準を遵守し、容器によっては使用基準の記載が小さいものもありますので、しっかりと使用基準の確認を行ってから使用して下さい。

果樹園の管理

2021年は大変お世話になりました。2022年も宜しくお願い申し上げます。1月の果樹管理は以下の通りです。

1. 日向夏の管理

1) 土壌改良の実施及び有機質施用

- ・土壌改良については土壌分析を実施してから行います。実施の際は土を生産指導課までお持ちください。
目安…苦土セルカ2号又はセルカ（苦土無配合） 100kg / 10a
 - ・日向夏は強勢にするほど着果性が良くなりますので、必ず有機質を施用し、土作りを行います。
目安…完熟堆肥 2 t 以上 / 10a
- ※施用の際は、広げずに固めて施用すると細根の発生が良くなります。

2) 病害虫防除

2月より収穫となりますので、病害虫防除は十分注意して実施して下さい。

使用目的	使用薬剤	使用倍数	使用時期	使用回数
後期落果防止	マデックEW	3000倍	着色期 ～収穫20日前	1回
ハタニ カイガラムシ類	ハーベストオイル	60～80倍	12月～1月	—

※成熟期以降の薬剤散布で、特にハウス、無袋果実への散布の場合は、乾きが遅いと、サビ状果実が発生する恐れがありますので、展着剤（ブレイクスルー 5,000倍）を混用しましょう。
商品名：ブレイクスルー（展着剤）については、資材課で注文後取寄せになります。

2. 落葉果樹類の管理について

各品目ともに越冬病害虫の基本防除時期となっていますので、物理的防除（補殺、粗皮剥ぎ等）も含めて実施しましょう。また土壌改良の適期となりますので、土壌診断結果に基づき実施しましょう。

1) ハウスぶどう

樹液の流動が止まった1月上旬より剪定を実施して下さい。また、剪定時は発芽後の樹形を考慮して誘引も実施して下さい。

2) キウイフルーツ

1月中に剪定を終わらせます。

中果枝、長果枝を主体に切り返しと間引き剪定を併用して行います。3年以上の側枝になると結果部がはげ上がり、また負け枝の原因や衰弱枝になりますので、充実した長果枝に更新します。
新梢内部を加害するスカシバが発生しています。枝のくぼみ部分に、産卵が確認されます。剪定残渣については、適切に処理しましょう。

※農薬の使用については、使用基準（適用作物、使用倍数、使用回数、収穫前使用日数、散布量等）を守って使用して下さい。少しでも不明な点がありましたら担当者にご相談下さい。

農機具センター携帯電話について

12月より暖房機修理等の緊急時連絡先として、業務時間外の専用携帯電話を準備致しました。

業務時間外出動の場合は、現状の修理費用とは別に出動費用として1時間3,000円が発生いたしますので、緊急時以外は平日の営業時間までのご連絡をお願いします。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

電話番号 090-5128-3440

令和4年1月 主な行事			Aコープ	廃プラ 受入日
1	土		正月休み	
2	日		↓	
3	月		↓	
4	火	仕事始め式 8:00	初商	
5	水		↓	ビニール (塩ビのみ)
6	木			
7	金			
8	土	成牛市	ポイント 5倍セール	
9	日	子牛セリ市		
10	月	↓ 成人の日	ちょっぎり市	
11	火		↓	
12	水		ポイント 3倍セール	
13	木	定例理事会 13:30	丼フェア・受験生応援メニュー	
14	金	子牛品評会	↓	
15	土		↓	
16	日		↓	
17	月		ちょっぎり市	
18	火		↓	
19	水		ポイント 5倍セール	ポリ
20	木			
21	金			
22	土			
23	日			
24	月		ちょっぎり市	
25	火		↓	
26	水		ポイント 3倍セール	
27	木			
28	金	理事会 13:30		
29	土			
30	日			
31	月	棚卸監査	ちょっぎり市	